

# 祈りと救いの世の中

開催期間

2018

10/15<sup>㊞</sup>

2018

12/15<sup>㊞</sup>

開室時間

午前10時～午後4時30分 入室は午後4時まで

休室日

日曜、祝日、展示室整備日(11月14日)

会場

国文学研究資料館 1階展示室

入場料

無 料

共 催

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

国際日本文化研究センター

国学院大学博物館

神奈川県立歴史博物館

神奈川県立金沢文庫

名古屋大学大学院文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター

\*本展示は、人間文化研究機構「博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業

「列島の祈り」の助成を受け、科学研究費・基礎研究(S)「宗教テキスト遺産の探査と

総合的研究—人文学アーカイヴス・ネットワークの構築」(研究代表:阿部泰郎)の成果によるものです。

科研費  
KAKENHI

佛説觀音賢菩薩行法經  
如是我聞一時佛在毗舍離國大林精舍重  
閣講堂告諸比丘却後三月我當般涅槃尊  
者阿難即從座起整衣服叉手合掌遙佛三  
帀為佛作礼胡跪合掌諦觀如來目不暫捨  
長老摩訶迦葉於勒菩薩摩訶薩亦從座起  
合掌作礼瞻仰尊顏時三大士異口同音而  
白佛言世尊如來滅後云何眾生起菩薩心  
修行大乘方等經典正念思惟一實境界云  
何不共無上菩提之心云何復當不斷煩惱  
不離五欲得淨諸根滅除諸罪父母所生清  
淨常眼不斷五欲而能得見諸障外事



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
国文学研究資料館  
National Institute of Japanese Literature

所在地: 〒190-0014 東京都立川市緑町10-3  
電話番号: 050-5533-2910  
E-mail: kikakukoho@nijl.ac.jp  
Web: https://www.nijl.ac.jp/

センチュリー文化財団蔵「観音賢菩薩行法經」



本展では、寺院に現存する貴重な古典籍を中心に、中世における信仰の実態と文学との関わりについて紹介します。国宝・称名寺聖教をはじめ、共催の神奈川県立金沢文庫や国立歴史民俗博物館、さらに多摩地域や各地の寺院に伝わる貴重な古典籍や絵画資料など約90点を展覧します。展示資料を通して、当時の人々の極楽往生への祈りと地獄に対する恐れ、そして仏の救いへの切なる願いを読み解きます。なお本展示は、人間文化研究機構「博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業『列島の祈り』」によるもので、「列島の祈り」を共通テーマに、國學院大學博物館、神奈川県立歴史博物館、神奈川県立金沢文庫にて開催される展示と連携して実施いたします。そちらも本展示とあわせて、足をお運びください。

主な展示品：国宝『言泉集』『転法輪抄』（国宝・称名寺聖教のうち）、重要文化財『往生要集』（最明寺蔵）、『説経才学抄』（真福寺蔵）、『源氏供養』（国立歴史民俗博物館蔵）、「紫式部石山詣図」（宮内庁書陵部蔵）、『観普賢菩薩行法経』（センチュリー文化財団蔵）など約90点。

◆ギャラリートーク 国文学研究資料館 1階展示室 【事前申込み不要】

10月18日（木）、25日（木）、11月1日（木）、8日（木）、15日（木）  
11時30分～12時15分

◆特別展示関連セミナー 【E-mailによる事前申込・先着30名】

国文学研究資料館 2階オリエンテーション室

10月18日（木）13時30分～15時30分

・奥田勲（聖心女子大学・名誉教授）

「石山寺の「紫式部聖像」の復元と考察—なぜ「聖像」なのか—

・海野圭介（国文学研究資料館・准教授）

「祈りの姿と和歌—院政期を中心に—

10月26日（金）13時30分～15時30分

・猪瀬千尋（名古屋大学 CHT 研究員）

「救済と音の世界—四天王寺念仏堂の系譜—

・恋田知子（国文学研究資料館・准教授）

「絵で読み解く地獄・極楽の世界」

申込方法：件名を「特別展示セミナー（氏名）」とし、

①氏名（フリガナ）、②郵便番号、③住所、④電話番号、

⑤希望参加日（両日希望の方はその旨ご記載ください）をご記入のうえ、

event@nijl.ac.jp までお申し込みください。締切9月28日（金）

◆「古典の日」講演会 【ハガキまたはE-mailによる事前申込・先着450名】

11月3日（土・祝） イイノホール（千代田区内幸町2-1-1）

13時30分～16時（開場：12時30分）

・小林健二『源氏供養と石山寺』

・山本淳子『藤原道長「望月の歌」詠歌から千年 和歌に詠まれた真の意味』

申込方法：往復ハガキまたはE-mailに、

①氏名（フリガナ）、②郵便番号、③住所、④電話番号をご記入のうえ、

お申し込みください。10月5日（金）必着。

【ハガキの場合】宛先：〒190-0014 東京都立川市緑町10-3

宛名：国文学研究資料館「古典の日」講演会係

【E-mailの場合】宛先：event@nijl.ac.jp

件名：平成30年度「古典の日」講演会（氏名）

◆問い合わせ先



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

○所在地：〒190-0014 東京都立川市緑町10-3

○電話番号：050-5533-2910

○E-mail：kikakukoho@nijl.ac.jp

○Web：https://www.nijl.ac.jp/



宮内庁書陵部蔵  
「紫式部石山詣図」